

ペプシマンは誰?

JAHしづない青年部「ハロウィン2019」開催

10月31日、新ひだか町公民館において、JAしづない青年部（部長 福岡駿弥さん）主催、新ひだか町教育委員会共催で、「ハロウイン2019」が開催されました。今回で11回目の開催となります。

イベントは、恒例のクジとサイコロゲーム、ぬりえコーナー、バルーンアートの実演などで、出店では、新米「万馬券」を使用したおにぎり、カボチャの剥きなどが販売されました。ステージイベントは阿部卓馬さん、ミニトマトキッズダンサーズによるミニライブが行われました。

最後にはbingoゲーム大会が開催され、大いに盛り上がりを見せていきました。



顔が見えなくても誰だかわかる
福岡ペプシマン



ミニライブも盛り上りました。

高静小学校の子供たちが見学に来ました

JAしづない青年部（部長 福岡駿弥さん）の活動として教育授業で訪れた高静小学校から、ミニトマト農家さんのハウスや選果場を見学したいとの依頼がありました。教育授業の際に協力頂いた、石井英治さんのミニトマトの収穫繁忙期にもかかわらず、子供たちのためにあればとのご厚意で、9月19日に見学授業が実施されました。

選果場では選果台に流れてきたミニトマトの中から、ヘタの取れたもの、身が割れているものを取り除く作業を実際に体験して貰い、サイズ別に箱に入れられ、出荷待ちの状態になるところまで見学しました。ミニトマト太陽の瞳のシールを貰い、子供たちは喜んでいました。

石井さんのハウス見学では、収穫時期のハウス1棟を用意して頂き、収穫を行いました。またご厚意で取ったものを食べてもよいとのことだったので、新鮮なミニトマトを沢山食べ、「甘くて美味しい」「お母さんで買つてもいい」と笑顔がいっぱいでした。

見学の最後に「ミニトマト太陽の瞳が好きになりましたか？」の問いに、元気よく「はい」と答えていた場面がとても印象的でした。



石井さんのハウス見学風景